

令和 7 年 度
社会福祉法人 桜井の里福社会

事業報告書



〒959-0318 新潟県西蒲原郡弥彦村大字麓3036番地

社会福祉法人 桜井の里福社会

TEL 0256(94)3939 FAX 0256(94)2552

URL : <https://www.sakurai-fukushi.or.jp>



Q 桜井の里福社会 検索

令和7年度 社会福祉法人桜井の里福祉会 事業報告 目次

1. 理事会の開催状況	P1
2. 評議員会の開催状況	P2
3. 監事監査と監査法人による巡回監査について	P2
4. 内部運営指導・内部監査の実施概要について	P3～4
5. 法人体制	P5～7
6. 法人の委員会の組織状況	P8
7. 法人の諸行事全体概要	P9～10
8. 法人内部・外部研修等の開催・参加状況	P11～14
9. 関係する外部機関・団体との交流の状況	P15～16
10. 社会貢献、地域活動、その他取組について	P17～20
11. 法定研修の実施状況	P21
12. 職員採用活動状況	P22
13. 職員の就労、採用等に係る状況について	P23
14. 広報誌等情報の公開状況	P24～26
15. 令和7年度決算	P27

生きがい広場地蔵堂・デイサービス

半日単位にリニューアル、より気軽に利用可能



開所以来、一番人気の「陶芸教室」



健康寿命の延伸はリハビリで



栄養摂取の口腔ケア、歯の健康を

心の動き（意欲）を大切に
生活の幅が広がるよう支援

1. 理事会の開催状況

開催年月日	出席 理事数	出席 監事数	出席 相談役	議 題	会 場
第一回 R7.5.9	7人	3人	1人	評議員選任・解任委員会 委員の選任について 評議員選任・解任委員会の開催について 評議員候補者の推薦について	分水健康福祉 プラザ
第二回 R7.6.6	7人	3人	1人	令和7年度 第1回 評議員会に付する議案等について 定款の変更について 60歳到達後における処遇の取扱に関する細則の一部改正について 分水健康福祉プラザ 高圧受変電設備更新工事の入札について 生きがい広場地蔵堂・デイサービス 事業の転換について 令和6年度 社会福祉法人桜井の里福祉会 事業報告について 令和6年度 社会福祉法人桜井の里福祉会 決算について 決算報告・監査結果報告 第1次補正予算について デイサービスセンター分水の里さくら 利用定員の変更について ※理事長、業務執行理事の職務執行状況の報告について	分水健康福祉 プラザ
第三回 R7.6.24	7人	3人	1人	理事長の選任について 業務執行理事の選定について 経理規定の一部改正について 分水健康福祉プラザ 高圧受変電設備更新工事の入札について 分水健康福祉プラザ 高圧受変電設備更新工事の入札参加業者の決定について	分水健康福祉 プラザ
第四回 R7.10.24	7人	3人	1人	給与規定の一部改正について パートタイム職員給与規定の一部改正について 育児・介護休業規定の一部改正について 各拠点の運営状況、実績報告について 第2次補正予算について	分水健康福祉 プラザ
第五回 R7.12.9	7人	3人	1人	第3次補正予算について ※理事長、業務執行理事の職務執行状況の報告について	分水健康福祉 プラザ
第六回 R8.2.25	7人	3人	1人	職員貸付金規定の制定について 各拠点の運営状況、実績報告について 第4次補正予算について	分水健康福祉 プラザ
第七回 R8.3.26	7人	3人	1人	職員貸付金規定の制定について 職員紹介規定の制定について 徴収不能金の発生について 第5次補正予算について 令和8年度 運営ケア計画について 令和8年度 予算について	分水健康福祉 プラザ

2. 評議員会の開催状況

開催年月日	出席評議員数	出席監事数	出席相談役	議 題（報 告）	会 場
第一回 R7.6.24	7人	3名	1人	定款の変更について 理事・監事の選任について 令和6年度 社会福祉法人桜井の里福祉会 事業報告について 令和6年度 社会福祉法人桜井の里福祉会 決算について 決算報告・監査結果報告	分水健康福祉 プラザ

3. 監事監査と監査法人による巡回監査について

（1）監事による監査

回 数	実施年月日	監 査 対 象	備 考
1回	令和7年5月26日	令和5年10月～令和6年3月分及び令和5年度決算 法人会計監査	監事 3名 理事長
2回	令和7年11月7日	令和6年4月～令和6年9月分 法人会計監査	監事 3名 理事長
3回	令和8年5月28日	令和6年10月～令和7年3月分及び令和6年度決算 法人会計監査	監事 3名 理事長

（2）監査法人（税理士法人さくら総合会計）による巡回監査

回 数	実施年月日	監 査 対 象
1回	令和7年5月12日・14日	令和7年3月分法人会計監査並びに令和6年度決算監査
2回	令和7年7月23日・25日	令和7年4月～6月分法人会計監査
3回	令和7年10月21日・22日	令和7年7月～9月分法人会計監査
4回	令和8年1月28日・29日	令和7年10月～12月分法人会計監査
5回	令和8年3月23日・24日	令和8年1月～2月分法人会計監査
6回	令和8年5月13日・14日	令和8年3月分法人会計監査並びに令和7年度決算監査

4. 内部運営指導・内部監査の実施概要について

◎内部監査の方針

1. 内部監査の意義を考え、年に1回必ず実施する。
2. 実施時期は、実際の監査前が適切なので、次年度以降も同時期とする。
3. 監査側、被監査側ともに、管理者等だけでなく日ごろからケアを行う一般職員も、内部監査に携わることでより事業運営の基準を把握し、自らが行う業務の根拠を持つこと、他事業所の取り組みを知りさらなるケアの質向上に繋げる。
4. 次年度以降も、当該年度に指摘のあった内容について重点的に監査を行う。

部署名担当者	監査実施部署名 担当者	部署名担当者
本部経理課	施設事務	特養 桜井の里
永井摩美 井木礼子 吉田知子	中島由紀 松本理恵 小川未来子	北山正巳・中山友子 (村上聖) 後藤健・高山恵衣
本部総務課		桜井の里・絆
成澤康宏 池田由貴	山崎秀則 土屋 誠	笠原瞳 間嶋孝紀 村上聖
ケアプランセンター桜井の里・あかつか	ケアプランセンター桜井の里	ケアプランセンター桜井の里
本田 敦 山上葉子	土田 保 佐藤正枝	土田 保 佐藤正枝
訪問看護ステーション・桜井	桜井の里拠点	弥彦村地域包括支援センター
竹内亜耶子 小川てる美	齋藤由紀子 佐藤敦子	多賀めぐみ 田邊勝雄
デイサービスセンター分水の里さくら	デイサービスセンター桜井の里	デイサービスセンター桜井の里
山崎千里 政金俊貴	白倉舞子 半間沙織	大井愛実 丸山沙織
小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの家	小規模多機能ホームこいけの家	生きがい広場地蔵堂・デイサービス
青田陽平 篠山由希子	宮路 徹 丸山智恵	八子昇一郎 樋口景子・安達桂子 佐藤京子
小規模多機能ホームこいけの家	小規模多機能ホームやひこの家	小規模多機能ホームよこたの家
齋藤香織 中村香織	清水良子 成田香奈子	長野一也 近藤和美
GH縁	GH我が家	GHこいて
土田万里子 長野春菜	後藤かおる 渡邊幸枝	武石佳歩 勝沼範明
GHつどいの家・桜町	GHこいて	
須藤雄紀 小野塚智子	武石佳歩 勝沼範明	

監査実施部署名 担当者	部署名担当者	監査実施部署名 担当者
特養 分水の里	特養 分水の里	特養 桜井の里
梅澤智穂 片山賢一 大原浩伸	梅澤智穂 片山賢一 大原浩伸	北山正巳・中山友子 (村上聖) 高山恵衣
はな広場・しまかみ	はな広場・しまかみ	桜井の里・絆
金田真紀子 白倉 栄	金田 真紀子 白倉 栄 樋渡 真由美	笠原瞳 間嶋孝紀 (村上聖)
ケアプランセンター分水の里	ケアプランセンター分水の里	ケアプランセンター桜井の里・あかつか
西野優佳 鷺尾智美	西野優佳 鷺尾智美	本田 敦 山上葉子
燕市分水地区地域包括支援センター	燕市分水地区地域包括支援センター	弥彦村地域包括支援センター
宮島慶子 樋山有希	宮島慶子 樋山有希	多賀めぐみ 田邊勝雄
生きがい広場地蔵堂・デイサービス	小規模多機能ホームやひこの家	小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの 家
平岡香里 櫻井かおり	清水良子 成田香奈子	青田陽平 古俣春香
デイサービスセンター分水の里さくら	小規模多機能ホームつどいの家	小規模多機能ホームよこたの家
新保綾乃 渡邊綾香	長井拓也 小川由希子	長野一也 近藤和美
小規模多機能ホームつどいの家	GH我が家	GH縁
長井拓也 小川由希子	後藤かおる 渡邊幸枝	土田万里子 長野春菜
GHつどいの家・桜町	生きがい広場地蔵堂・シニアハウス	生活支援ハウスこでまり
須藤雄紀 小野塚智子	宮路 昌 府中一美	平本貴幸

5. 法人体制

(令和7年度)

1) 理事会

- ① 役 割：法人の業務執行の決定、理事の業務執行の監督、
理事長・業務執行理事の選定、解任
- ② 開 催：定例会として年6回、他臨時開催
- ③ 理事の業務分担
 - 理事長：法人代表
 - 業務執行理事：各事業所のケアの質向上と生産性向上、及び、職員の人事、調整、
(総合施設長)：職員のキャリアアップシステム構築、研修全般
：桜井の里拠点担当
 - 業務執行理事：法人の人事・総務担当
(事務局長)：法人の業務管理
 - 理事：地域密着型サービス拠点担当
 - 理事：分水の里拠点担当
 - 理事：法人の経理・財務担当
 - 理事：外部・有識者理事
- ④ 監 事：理事会で意見
- ⑤ 相談役：理事会で意見

2) 監事会

- ① 役 割： 理事の業務執行の状況及び法人財産の状況を監査
② 開 催： 定例会として年2回
③ 他 ： 監査報告書の作成と理事会、評議員会への出席及び
新潟県知事への報告

3) 評議員会

- ① 権 限： 定款の変更、理事・監事の選任、解任
： 決算に係る書類、事業報告の承認
： 残余処分、基本財産の処分
： 社会福祉充実計画の承認、等
- ② 開 催： 定例会として6月の決算評議員会、他臨時開催
- ③ 監 事： 評議員会で意見
- ④ 相談役： 評議員会で意見

4) 業務監査 ※監事による

- ① 役 割： 各拠点、全事業所の実情・実態を直接みた上で指摘、意見、改善指導
② 開 催： 月2回
③ 実 施： 現場職員へのヒアリングを通じ、その意欲等実態を把握
方 法 監査と指摘、意見を受け、業務改善について各部署で協議、共有

5) 評議員選任・解任委員会

- ① 役 割： 評議員の選任と解任
- ② 構 成： 委員長（外部委員）、監事、事務局員
- ③ 必要に応じ、理事会の議決により開催

6) 巡回監査

- ① 年間を通じた法人及び各施設会計の監査（決算時含む）
- ② 構 成 ： 理事長、総合施設長、各拠点の施設長、副施設長、
センター長、事務局長・次長、本部会計担当者、等
- ③ 年5回実施

7) 業務執行部会議

- ① 各拠点の責任者等らによる経営に係る案件、より重要な案件の報告、審議等
- ② 構 成 ： 理事長、総合施設長、各拠点の施設長、事務局長・次長
※ 第2水曜日は相談役出席
※ 必要に応じ副施設長、センター長、総括
- ③ 第2、第4水曜日開催

8) 事務局会議

- ① 法人内の各施設の運営やサービスに係る案件、他重要案件の報告、審議等
- ② 構 成 ： 理事長、総合施設長、各拠点の施設長、副施設長、センター長、
総括、事務局長・次長、事務局員、等
- ③ 第1、第3水曜日開催
- ④ 法人全体に関係する委員会の組織、運営
- ⑤ 事務局内でも法人の委員会を構成
(地域活動・地域貢献事業、人事考課委員会、研修委員会、広報委員会、
生産性向上・職場風土向上・規則整備委員会、システム運用担当、
権利擁護・リスクマネジメント・サービス向上委員会、三法人連携担当、
介護機器担当、生産性向上委員会、外国人材育成・指導担当、等)

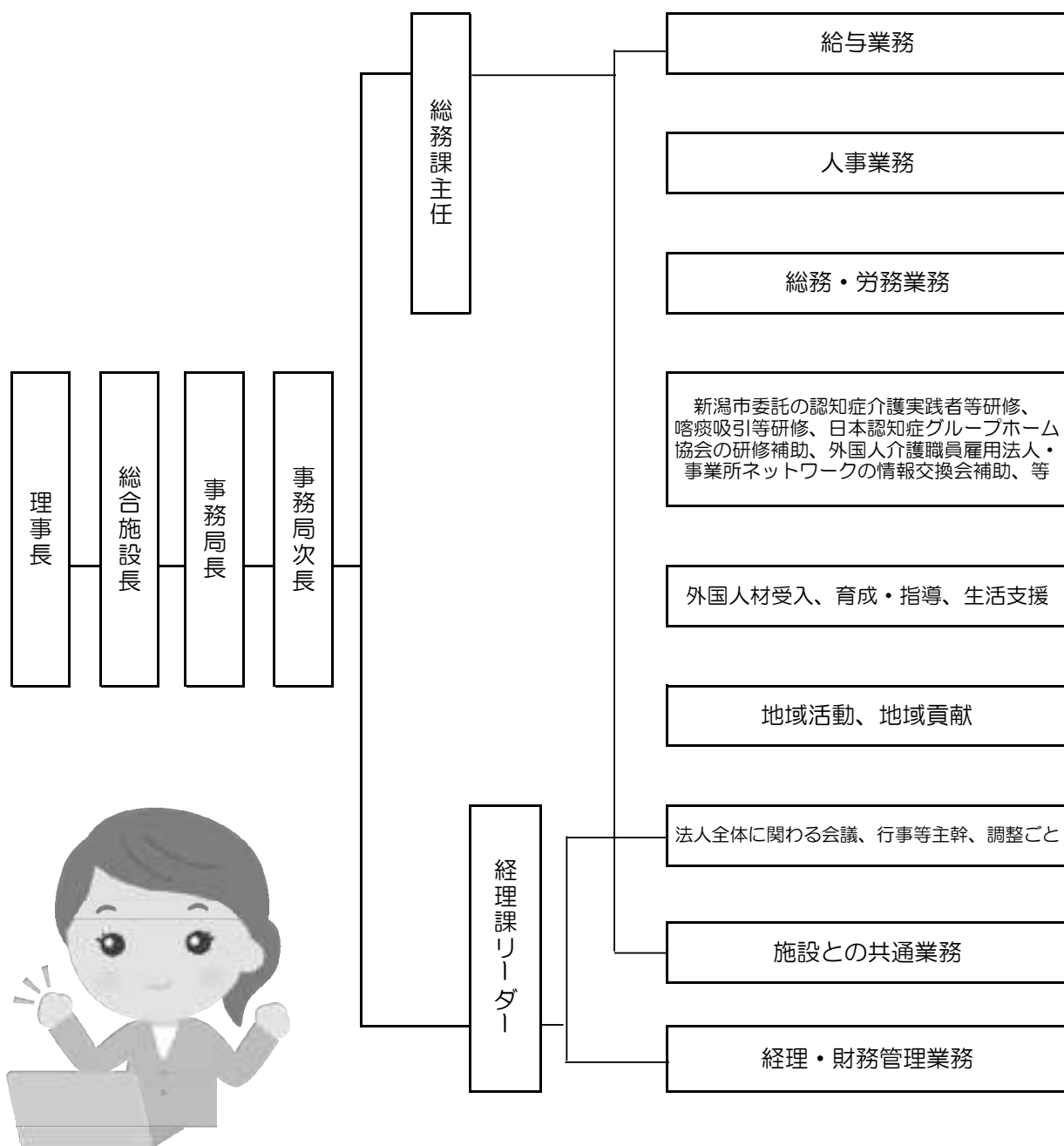
9) 部門会議

法人内を横断する会議として、生活支援部門会議、在宅支援部門会議、
リハビリ部門会議、グループホーム部門会議、小規模多機能部門会議を設置し、
年4回程度開催することで、情報の共有とサービスの標準化を図る

10) MAS財務分析 R7年度より

- ① 各拠点、事業の収益対する適切な経費、適正な職員人数と人件費等の分析
- ② 構 成 ： 理事長、総合施設長、各拠点の施設長、副施設長、
センター長、事務局長・次長、総括、等
- ③ 年4回実施
- ④ 補 足 ： MAS（＝マネジメント・アドバイザリー・サービス）。
目標を明確化・数値化し、問題点・課題を明確にすることで
迅速な経営判断を行う支援方法

1 1) 法人本部事務



経理課業務



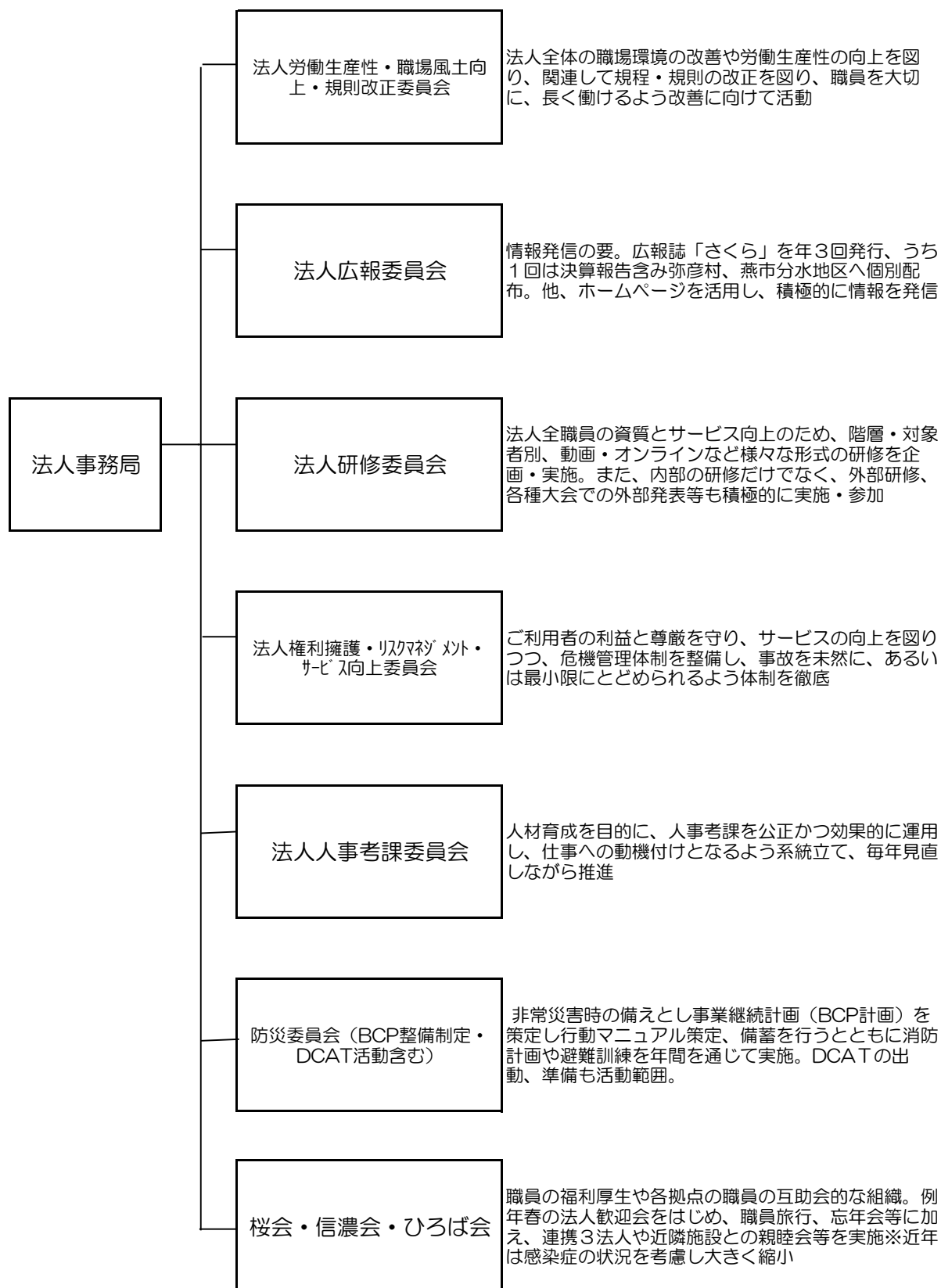
総務課採用手続き

6. 法人の委員会の組織状況

(令和7年度)

(1) 下記の委員会と職員互助会を充実させながら構成

(2) 各々の委員会の開催内容等は、各拠点の「事業報告」に記載



7. 法人の諸行事全体概要

年	月 日	内 容
令和7年	4月1日	令和7年度法人入社式 辞令交付式
	2日	事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	9日	業務執行部会議（桜井の里）
	14日	エイシンカレッジ在留資格介護7期生入学式
	16日	事務局会議（桜井の里）
	24日	業務執行部会議（分水の里）
	27日	地域食堂ふらっと
	5月7日	事務局会議（桜井の里）
	9日	第1回理事会（分水健康福祉プラザ）
	14日	業務執行部会議（桜井の里） 巡回監査（分水健康福祉プラザ）
	18日	福祉のしごと就職フェア（ときメッセ）
	21日	事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	25日	地域食堂ふらっと
	26日	監事会（分水健康福祉プラザ）
	28日	業務執行部会議（分水の里）
	6月4日	事務局会議 法人収益サービス構造会議（桜井の里）
	6日	第2回理事会（分水健康福祉プラザ）
	11日	業務執行部会議（桜井の里）
	12日	外国人雇用法人ネットワーク会議（アオーレ長岡）
	15日	フードパントリー（ふらっと）
	18日	事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	20日	エイシンカレッジ情報交換会 たんぽぽ評議委員会（勤労者福祉センター）
	22日	地域食堂ふらっと
	24日	第3回理事会 第1回評議員会（分水健康福祉プラザ）
	25日	業務執行部会議（分水の里）
	7月2日	事務局会議 法人収益サービス構造改革会議（桜井の里）
	9日	分水健康福祉プラザキュービクル更新工事入札（健康福祉プラザ） 業務執行部会議（桜井の里）
	10日	職員採用試験①
	11日	高校生就職ガイダンス（県央メッセピア）
	15日	事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	23日	業務執行部会議（分水の里）
	27日	地域食堂ふらっと
	8月4日	フードパントリー（ふらっと）
	6日	事務局会議 法人収益サービス構造改革会議（桜井の里）
	13日	業務執行部会議（桜井の里） MAS監査（分水健康福祉プラザ） 職員採用試験②
	16日	フードパントリー（弥彦村保健センター）
	17日	フードパントリー（分水健康福祉プラザ）
	20日	事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	24日	地域食堂ふらっと
	27日	業務執行部会議（分水の里）
	29日	吉田高校模擬面接会①
	9月3日	事務局会議 法人収益サービス構造改革会議（桜井の里）
	5日	吉田高校模擬面接会②
	10日	業務執行部会議（桜井の里）
	16日	職員採用試験③
	17日	事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	24日	業務執行部会議（分水の里）
	28日	地域食堂ふらっと

年	月 日	内 容
	10月1日	事務局会議（桜井の里）
	8日	職員採用試験④
	8日	業務執行部会議（桜井の里）
	15日	事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	21日	巡回監査（本部）
	21日	新潟県外国人介護人材介護福祉士国家資格取得対策講座受講者講習会、交流会（アオーレ長岡）
	22日	巡回監査講評（分水健康福祉プラザ） 業務執行部会議（分水の里）
	23日	職員採用試験⑤
	24日	第4回理事会（分水健康福祉プラザ）
	26日	地域食堂ふらっと
	11月5日	事務局会議（桜井の里）
	6日	新潟県主催外国人雇用法人見学会（吉田福祉会）
	7日	上期監事会（分水の里）
	7日	介護就職デイ（ハローワーク巻）
	8日	介護就職デイ（ハローワーク新潟）
	12日	業務執行部会議、MAS財務分析（桜井の里）
	12日	職員採用試験⑥
	18日	燕市キャリアアテン表彰式①（燕市役所）
	19日	燕市キャリアアテン表彰式②（燕市役所）
	19日	事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	21日	新潟医療福祉カレッジ感謝祭、交流会
	23日	地域食堂ふらっと
	25日	上越老協外国人人事例発表会
	26日	業務執行部会議（分水の里）
	12月3日	事務局会議（桜井の里）
	9日	第5回理事会（分水健康福祉プラザ）
	10日	業務執行部会議（桜井の里）
	13日	フードパントリー（弥彦村保健センター）
	14日	フードパントリー（分水健康福祉プラザ）
	17日	事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	24日	業務執行部会議（分水の里）
	28日	地域食堂ふらっと
令和8年	1月7日	事務局会議、法人収益サービス構造改革会議（桜井の里）
	14日	業務執行部会議（桜井の里）
	21日	弥彦神社参拝 事務局会議（分水健康福祉プラザ）
	25日	地域食堂ふらっと
	28日	巡回監査講評（分水健康福祉プラザ） 業務執行部会議（分水の里）
	29日	巡回監査（本部）
	30日	ハローワーク新入就職ガイダンス（朱鷺メッセ）
	2月4日	事務局会議 法人収益サービス構造改革会議（桜井の里）
	12日	業務執行部会議（桜井の里）
	18日	事務局会議 MAS監査（分水健康福祉プラザ）
	22日	地域食堂ふらっと
	25日	第6回理事会（分水健康福祉プラザ） 業務執行部会議（分水の里）
	26日	外国人ネットワーク情報支援（アオーレ長岡）
	3月4日	事務局会議 法人収益サービス構造改革会議（桜井の里）
	6日	ハローワーク就職ガイダンス
	10日	エイシンカレッジ6期生卒業式（新潟アートホテル）
	11日	業務執行部会議（桜井の里）
	11日	国際こども福祉カレッジ謝恩会 たんぽぽ評議委員会（勤労者福祉センター）
	18日	事務局会議（分水健康福祉プラザ） 巡回監査講評（分水健康福祉プラザ）
	22日	地域食堂ふらっと
	23日	巡回監査（本部）
	23日	エイシンカレッジ雇用法人協議会
	24日	巡回監査講評（分水健康福祉プラザ）
	25日	業務執行部会議（分水の里）
	26日	第7回理事会（分水健康福祉プラザ）
	28日	フードパントリー（弥彦村保健センター）
	29日	フードパントリー（分水健康福祉プラザ）

8. 法人内部・外部研修等の開催・参加状況

(1) 内部研修

月 日	研 修 名 / 研 修 内 容	講師（講演者）	対 象 者	人数
令和7年4月1日 2日	法人新規採用職員研修①	理事長 佐々木 勝則 他	令和7年4月 新規採用職員他	17名
5月22日～23日	法人新規採用職員研修②	坂井 真由美 他	令和7年4月 新規採用職員他	14名
5月30日	リーダー職研修	小林 豊 他	リーダー職員	18名
6月20日	法人階層別研修〈採用2年目〉	齋藤 由紀子	勤務2年目職員	40名
9月19日	法人新規採用職員研修③	小林 豊 他	令和7年4月 新規採用職員他	11名
9月26日	法人階層別研修〈採用3年目〉	坂井 真由美	勤務3年目職員	29名
10月31日	法人階層別研修〈採用5年目〉	片山 達也	勤務5年目職員	11名
11月14日	法人階層別研修〈採用10年目〉	坂井 真由美	勤務10年目職員	15名
12月12日	法人階層別研修〈採用16年目〉	小林 豊	勤務16年目職員	8名
令和8年1月9日 23日	法人階層別研修〈指導的職員〉	グローバルマーケティング株式会社 コンサルティング部 コンサルタント 西野 勲 様	指導的職員	47名

(2) 外部研修・出張等

月 日	研 修 名	方 式	主 催 者	対 象 者	人数
令和7年4月23日	日本認知症グループホーム協会関東甲信越ブロック会議	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
5月12日	全国社会福祉協議会 石川県地域密着型サービス協議会と共に 意見交換会	会議	全国社会福祉協議会	理事長	1人
5月15日	法人災害対策研修	会議	社会福祉法人 桜井の里福祉会	理事長	1人
5月16日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 常任協議員会	オンライン会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
5月17日	新潟県介護福祉士会理事会	会議	新潟県介護福祉士会	理事長	1人
5月27日	日本認知症グループホーム協会新潟県支部総会・研修会・役員会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長・事務員	2人
5月29日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会・協議員総会	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
6月12日	新潟市認知症介護実践者研修開校式・講義	講師	新潟市	理事長	1人
6月12日	新潟県外国人材雇用法人・事業所ネットワーク総会	会議	社会福祉法人 桜井の里福祉会	理事長・事務局長・事務員	3人
6月16日	社会福祉法人 共友会 評議員会	会議	社会福祉法人 共友会	理事長	1人
6月17日	新潟県社会福祉法人経営者協会総会・理事会	会議	新潟県経営者協会	理事長	1人
6月20日	燕西蒲勤労者福祉サービスセンター評議員会	会議	燕西蒲勤労者福祉サービスセンター	事務局長	1人
6月20日	エイシンカレッジ情報交換会	会議	エイシンカレッジ	事務局長	1人
6月21日	日本認知症本人ワーキング総会 希望のリレー2025	会議	一般社団法人 日本認知症本人ワーキンググループ	理事長	1人
6月26日	三土会	—	弥彦村	理事長	1人
7月1日	千葉県認知症介護開設者研修 講義	講師	千葉県	理事長	1人

月 日	研 修 名	方 式	主 催 者	対 象 者	人数
7月2日	災害対応に係る保健医療福祉団体連絡会議	会議	厚生労働省	理事長	1人
7月8日	日本認知症グループホーム協会 理事会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
7月9日	地域包括支援センターをめぐる課題意見交換会	会議	—	理事長	1人
7月14日	認知症グループホームケア研究会	会議	—	理事長	1人
7月17日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会関東ブロック会議	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
7月22日	新潟県高齢福祉保健課 視察と意見交換会	会議	—	理事長・総合施設長等	3人
7月27日	薬局共創未来人材育成機構 講義	講師	薬局共創未来人材育成機構	理事長	1人
7月29日	外国人労働者の件について新潟県・新潟県社会福祉協議会と打ち合わせ	会議	—	理事長	1人
7月31日	日本認知症グループホーム協会新潟県支部役員会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長・事務員	2人
8月7日	介護関連サービス事業協会	会議	介護関連サービス事業協会	理事長・総合施設長	2人
8月14日	日本認知症グループホーム協会 災害対策委員会	オンライン会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
8月25日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 制度政策委員会	オンライン会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
9月1日	新潟市認知症介護リーダー研修開校式・講義	講師	新潟市	理事長	1人
9月4日	日本認知症グループホーム協会 理事会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
9月16日	日本認知症グループホーム協会県支部15周年記念大会打ち合わせ	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
9月18日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 制度政策委員会	オンライン会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
9月24日	日本認知症グループホーム協会県支部15周年記念大会打ち合わせ	オンライン会議	日本認知症グループホーム協会	理事長・事務員	2人
9月25日	日本認知症グループホーム協会 災害対策委員会	オンライン会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
10月4日	日本認知症グループホーム協会県支部15周年記念式典	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長・事務員等	3人
10月6日	新潟市認知症介護実践者研修開校式・講義	講師	新潟市	理事長	1人
10月15日	全国社会福祉協議会 福祉懇談会	会議	全国社会福祉協議会	理事長	1人
10月16日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長副会長委員長会議	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
10月21日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 関東会長会議	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
10月22日	弥彦村介護保険事業計画策定会議	会議	弥彦村	理事長	1人
10月23日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 常任協議委員会・厚生労働省との意見交換会	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
10月28日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 研究大会	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
10月29日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 研究大会	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
11月9日	薬局共創未来人材育成機構 講義	オンライン講義	薬局共創未来人材育成機構	理事長	1人
11月12日	日本認知症グループホーム協会東北ブロック会議	オンライン会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
11月13日	日本認知症グループホーム協会 理事会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人

月 日	研 修 名	方 式	主 催 者	対 象 者	人数
11月13日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長副会長会議	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
11月18日	新潟市認知症介護開設者研修 講義	講師	新潟市	理事長	1人
11月19日	弥彦村自立支援協議会	会議	弥彦村	理事長	1人
11月20日	長岡の老いを考える会 講義	講師	長岡の老いを考える会	理事長	1人
11月21日	認知症バリアフリー情報交換会	会議	厚生労働省	理事長	1人
11月21日	新潟医療福祉カレッジ 感謝祭・交流会	会議	新潟医療福祉カレッジ	事務局長・事務員	3人
11月25日	日本認知症グループホーム協会 支部役員会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長・事務員等	3人
12月3日 4日	日本認知症グループホーム協会 全国大会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長他	5人
12月15日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長副会長会議	オンライン会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
12月16日	新潟市認知症介護実践者研修総括講座	—	社会福祉法人 桜井の里福祉会	理事長・研修担当	4人
12月17日	日本認知症グループホーム協会 東海北陸ブロック会議	オンライン会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
12月18日	日本認知症グループホーム協会 認知症介護実践者研修開校式・講義	講師	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
令和8年1月14日	日本認知症グループホーム協会 関東甲信越実践発表・意見交換会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
1月19日	新潟市認知症介護管理者研修開校式・講義	講師	新潟市	理事長	1人
1月20日	日本認知症グループホーム協会 災害対策委員会	オンライン会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
1月22日	三士会	—	弥彦村	理事長	1人
1月29日	日本認知症グループホーム協会 講義講師と打ち合わせ	オンライン会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
1月30日	日本認知症グループホーム協会 新潟県支部研修会・情報交換会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長・事務員	2人
2月3日	千葉県認知症介護開設者研修・講義	講師	千葉県	理事長	1人
2月4日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 制度政策委員会、厚生労働省との意見交換会	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
2月12日	燕市介護保険運営協議会	会議	燕市	理事長	1人
2月13日	日本認知症グループホーム協会 新潟県支部実践者研修修了式	—	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
2月16日	新潟市計画作成担当者研修開校式・講義	講師	新潟市	理事長	1人
2月16日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長副会長会議	オンライン会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
2月17日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 関東ブロック研修会	—	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長・分水包括管理者	2人
2月20日	社会福祉法人 共友会 評議員会	会議	社会福祉法人 共友会	理事長	1人
2月26日	新潟県外国人材雇用法人・事業所ネットワーク総会・研修会	会議	社会福祉法人 桜井の里福祉会	理事長・事務局長等	5人
3月3日	石川県地域密着型サービス協議会 研修会	講師	—	理事長	1人
3月5日	日本認知症グループホーム協会 理事会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
3月5日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 常任協議員会	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人

月 日	研 修 名	方 式	主 催 者	対 象 者	人数
3月6日	厚生労働省と全国地域包括・在宅介護支援センターとの意見交換会	オンライン会議	厚生労働省	理事長	1人
3月6日	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 協議員会総会	会議	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長	1人
3月11日	社会福祉法人 典人会 東日本大震災15周年イベント	会議	社会福祉法人 典人会	理事長	1人
3月11日	燕西蒲勤労者福祉サービスセンター評議員会	会議	燕西蒲勤労者福祉サービスセンター	事務局長	1人
3月11日	国際こども福祉カレッジ 謝恩会	—	国際こども福祉カレッジ	事務局長	1人
3月13日	新潟県介護支援専門員協会 主任部会	会議	新潟県介護支援専門員協会	理事長	1人
3月16日	日本認知症グループホーム協会 新潟県支部役員会	オンライン会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人
3月20日	燕市合併20周年記念式典	会議	燕市	理事長	1人
3月23日	エイシンカレッジ雇用法人協議会	会議	エイシンカレッジ	事務局長	1人
3月27日	日本認知症グループホーム協会	会議	日本認知症グループホーム協会	理事長	1人

9. 関係する外部機関・団体との交流の状況

(1) 関係する外部機関・団体への講師、発表等

月 日	講師・講演内容	主催者	講師名
令和7年6月12日	認知症介護実践者研修講義	新潟市	理事長 佐々木 勝則
7月1日	認知症介護開設者研修講義	千葉県	理事長 佐々木 勝則
7月27日	薬局共創未来人財育成機構研修講義（ZOOM）	（一社）薬局共創未来人財育成機構	理事長 佐々木 勝則
9月1日	認知症介護実践リーダー研修講義	新潟市	理事長 佐々木 勝則
10月6日	認知症介護実践者研修講義	新潟市	理事長 佐々木 勝則
11月9日	薬局共創未来人財育成機構研修講義（ZOOM）	（一社）薬局共創未来人財育成機構	理事長 佐々木 勝則
11月18日	認知症対応型サービス事業開設者研修講義	新潟市	理事長 佐々木 勝則
12月18日	認知症介護実践研修講義（実践者研修）	（公社）日本認知症グループホーム協会	理事長 佐々木 勝則
令和8年1月19日	認知症対応型サービス事業管理者研修講義	新潟市	理事長 佐々木 勝則
2月3日	認知症介護開設者研修講義	千葉県	理事長 佐々木 勝則
2月16日	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修講義	新潟市	理事長 佐々木 勝則

(2) 関係する外部機関・団体の役職歴等

NO	関係機関・団体の役職・委嘱名称等	関係機関・団体・主催等	氏名
1	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 制度政策委員長	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	理事長 佐々木 勝則
2	(公社)日本認知症グループホーム協会 新潟県支部支部長	(公社)日本認知症グループホーム協会	理事長 佐々木 勝則
3	(公社)日本認知症グループホーム協会理事	(公社)日本認知症グループホーム協会	理事長 佐々木 勝則
4	新潟県外国人介護職員雇用法人・事業所ネットワーク代表世話人	新潟県外国人介護職員雇用法人・事業所ネットワーク	理事長 佐々木 勝則
5	新潟県介護支援専門員養成研修指導者	(一社)新潟県介護支援専門員協会	理事長 佐々木 勝則
6	(一社)新潟県介護支援専門員協会顧問	(一社)新潟県介護支援専門員協会	理事長 佐々木 勝則
7	新潟県社会福祉法人経営者協議会理事	新潟県社会福祉法人経営者協議会	理事長 佐々木 勝則
8	(社福)共友会(石川県)評議員	(社福)共友会	理事長 佐々木 勝則
9	弥彦村介護保険計画策定委員	弥彦村	理事長 佐々木 勝則
10	燕市介護保険運営協議会委員	燕市	理事長 佐々木 勝則
11	弥彦村民生委員推薦委員	弥彦村	理事長 佐々木 勝則
12	燕市地域福祉計画推進委員会委員	燕市	総合施設長 小林 豊
13	弥彦村総合計画審議会委員	弥彦村	総合施設長 小林 豊
14	国際こども福祉カレッジ社会福祉学科 非常勤講師	国際こども福祉カレッジ	事務局長 高橋 学
15	燕市西蒲勤労者福祉サービスセンター評議員	燕市西蒲勤労者福祉サービスセンター	事務局長 高橋 学
16	障害者職業生活相談員	(独)高齢・障害求職者雇用支援機構	事務局長 高橋 学
17	職業家庭両立推進者	新潟労働局	事務局長 高橋 学
18	公正採用選考人権啓発推進員	厚生労働省	事務局長 高橋 学
19	介護労働者雇用管理責任者	新潟労働局	事務局長 高橋 学
20	健康保険委員	健康保険協会	事務局長 高橋 学

10. 社会貢献、地域活動、その他取組について

1) 災害・緊急時の支援・取組、社会貢献について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、かねてから当法人と交流のあった岩手県大船渡市、陸前高田市の（福）典人会へ物的支援だけでなく、「2法人の協力に関する協定」を交わし、年間を通じ常時2名の介護職員を派遣しました。その後、茨城県常総市のデイサービスセンター、福島県いわき市の特別養護老人ホーム、そして、平成28年度の熊本地震発生時には、益城郡甲佐町へ職員を派遣しております。

また、昨年1月1日に能登半島地震が発生し、現地の職能団体や福祉施設から支援の要請を受け、2ヶ月間に渡り物的・人的支援を行い、令和7年2月には岩手県大船渡市の山林火災発生時に職員を派遣し、お見舞金や、物品の支援を行っております。当法人では、被災地支援の他、並行して自身の防災教育、災害対策教育、訓練を行っております。



岩手県大船渡市：山林火災被害の大きい綾里地区



法人の防災研修に岩手県大船渡市の（福）典人也会も参加

2) 「福祉避難所」の設置・運営に関する地方自治体との協定、地域への社会貢献について

緊急時、災害時は、誰もが困難な状況へ陥りやすく、それらへの対応のため、そして、社会福祉法人の使命「地域貢献」を目的に、平成26年度に燕市と市内3法人（他つばめ福祉会、吉田福祉会）は、各々の事業所を避難所として提供し、相互協力を行うための締結を交わし、翌年弥彦村とも交わしております。特に緊急時、災害時の各施設の一般解放等の具体的なシュミレーション、想定にも着手しております。

また、各拠点では、年間を通じ定期的に防災避難訓練を地域住民と合同で行い、今では規程に所管の消防団で活動する場合の手当を支給する等、法人として後押しも行っております。



弥彦村女性消防団員の出初式



消防署立会いによる避難訓練

3) 地域活動について

各事業所では地域に開かれた施設をめざし、職員とご利用者、地域の方や子供達が気軽に交流できる場所、機会の提供をめざしており、今後も「オープンカフェ」や「茶会」、あるいは、「一般開放」を行います。また、現在のご利用者と職員が地域の一員として、赤塚小学校下校の見守りを行っています。



さくらまちカフェにて

4) 配食サービス事業について

分水健康福祉プラザ内「さくらい◇ダイニング」では、夕食のお弁当を365日休むことなくご自宅へ配達しております。ルーツは弥彦村の昭和63年の「配食ボランティア」の発足で、平成30年に内閣府より社会参加章を授与しております。



赤塚小下校時の見守り

5) フードバンク燕・弥彦について

世界規模で食品ロスが叫ばれ、同時に世間では食の支援が必要な方も増加しております。燕市、弥彦村でもそのニーズは高まりつつあり、定期的にフードドライブで食品等の収集し、必要な方への配布等一連の活動を行っております。各種企業・団体のご協力は広がっております。



食の支援、フードパントリー

6) みんなの居場所ふらっとについて

世代や障がいの有無に関係なく、誰もが気軽に立ち寄れる場所をコンセプトに開所し、「地域の食堂」も定期的で開催し、お子様連れのご来場も増え、とても賑やかになりました。どうぞ皆様、気楽にお立ち寄り下さい。



料理にご満悦、笑顔の地域食堂



子育てサロンは癒しのサロン

7) 外国人在留資格介護、技能実習生、特定技能生の受入、育成・支援について

令和8年4月時点において、23名が在籍しており、従来のベトナム人、中国人に加え、ネパール人も加わり国際色豊かになりました。制度では、在留資格介護、技能実習、特定技能です。今後、育成就労に変わると言われていますが、制度の仕組み、内容等把握してまいります。また、日本人と同じように、家庭を持ったり、車を所有する者も増え、支援の幅も広がっております。

外国人職員は、法人としても欠かせない存在であり、より強い信頼関係の構築が求められております。個別にコミュニケーションを取りながら、仕事、学習、生活面において総合的な支援を継続します。



ベトナム人在留資格介護6期生卒業式にて（国家資格合格者も！）



同7期生の歓迎会にて



国こそ違えど、介護技術、日本文化も習得



特定技能のネパール人2名と在留資格介護ベトナム人歓迎会にて

8) 新型コロナウイルスへの対応について

新型コロナウイルスは感染症分類5類へと引き下げられ、その後も事業所として感染防止対策を励行することで、発生する割合は大幅に減りました。

今後はウィズコロナの時代であり、今までご利用者の生活や行動に制限がありましたが、継続して感染予防に留意しながら、なるべく以前の生活に戻れるよう、あるいは近づけるよう、色々なことに配慮しながら行事の数や行動範囲を広げられるよう改善、改良を図って参ります。

今後も、ご利用者の生活に制限、ご不便がないよう配慮してまいります。

9) 働き方改革、生産性向上に向けて

時代の要請を受け、様々な部署や視点で業務改善と合理化を図り生産性を向上することでより働きやすい職場作りをめざしております。職員の滞留率を高め、長く働くための大事な要素であり、同時にプライドのもてる職場づくり、引いては、求職者にとって目を引くような魅力ある職場へと充実を図ります。



職制、経験年数別の研修体制



研修により介護・医療技術を修得

10) 顧問契約等他との連携・バックアップ体制について

当法人では、会計・経理業務のための外部監査法人、そして人事・労務面のための社会保険労務士に加え、ご利用者の権利擁護、法律相談、職員自身のために弁護士と顧問契約を結んでおります。

No	所属・氏名・役職等
1	顧問弁護士／延命法律事務所 弁護士 延命 政之 横浜市社会福祉協議会「横浜あんしんセンター」所長（担当理事）、神奈川県簡易裁判所民事調停委員 神奈川県弁護士会元会長、日本弁護士連合会元副会長
2	顧問税理士 さくらマネジメントグループ 税理士法人 さくら総合会計 グループ代表 代表社員 庵原 史章、新潟事務所所長 代表社員 相馬 正人
3	顧問社会保険労務士 パートナーズプロジェクト 社会保険労務士法人 代表社員 大谷 実

11. 法定研修の実施状況

(1) 新潟市認知症介護実践者等養成研修 ・ 新潟県認知介護実践者等養成研修

1. 受託研修内容等について・・・全て講義と職場内研修とレポート提出

	研修名称	研修のねらい	開催日時・会場	参加人数
1	第1回新潟市認知症介護実践者研修	○認知症についての理解のもと、本人主体の介護を行い、生活の質の向上を図る。さらに行動・心理症状（BPSD）を予防できるよう認知症介護の理念・知識技術を習得するとともに、地域の認知症ケアの質向上に関与することができるようになる。	令和7年 6月11日（水）～ 8月4日（月） 会場：新潟テルサ	計56名
2	新潟市認知症介護実践リーダー研修	○ケアチームにおける指導的立場としてチーム員の知識・技術・態度を指導する能力及びチームリーダーとしてのチームマネジメント能力を修得させることをねらいとする。	令和7年 9月1日（月）～ 10月16日（木） 会場：新潟テルサ	計33名
3	第2回新潟市認知症介護実践者研修	○認知症についての理解のもと、本人主体の介護を行い、生活の質の向上を図る。さらに行動・心理症状（BPSD）を予防できるよう認知症介護の理念・知識技術を習得するとともに、地域の認知症ケアの質向上に関与することができるようになる。	令和7年 10月6日（月）～ 11月28日（金） 会場：新潟テルサ	計52名
4	新潟市認知症対応型サービス事業開設者研修	○認知症介護に関する基本的な知識及び認知症対応型サービス事業の運営に必要な知識の習得	令和7年 11月18日（火） 会場：新潟テルサ	計14名
5	新潟市認知症対応型サービス事業管理者研修	○認知症介護の理念・知識を習得するとともに、認知症対応型事業所を管理・運営していく上で必要な知識・技術を習得すること。	令和8年 1月19日（月）～ 1月20日（火） 会場：新潟テルサ	計26名
6	新潟市小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	○利用登録者に関する居宅介護支援計画や指定（看護）小規模多機能型居宅介護事業所における（看護）小規模多機能型居宅介護計画等を適切に作成する上で必要なサービスに係る「基準の正しい理解」「適切なサービスの提供」「利用計画作成演習」などの知識・技術の習得	令和8年 2月16日（月）～ 2月17日（火） 会場：新潟テルサ	計15名

2. その他

令和8年度は新潟県より認知症介護実践者等養成研修の委託、新潟市からの研修は継続して委託を受け実施する。

(2) 喀痰吸引等研修（第一号研修・第二号研修）

1. 研修内容等について

	研修名称	研修のねらい	開催日時・会場	参加人数
1	喀痰吸引等研修（第一号研修・第二号研修）	平成24年度から「社会福祉士及び介護福祉士法」の一部改正により、介護福祉士及び一定の研修を受けた介護職員等においては、医療や看護との連携による安全確保が限られている事等、一定の条件の下で「たんの吸引等」の行為を行うため	基本研修（講義） 令和7年7月30日（水）～9月22日（火） 計8日間 会場：桜井の里、分水健康福祉プラザ 筆記試験 9月30日（火） 会場：分水健康福祉プラザ 基本研修（演習） 令和7年10月6日（月）～ 令和7年10月9日（木） 会場：分水健康福祉プラザ 実地研修 令和7年11月1日（土）～ 令和8年3月31日（火） 会場：各事業所	16名

2. その他

令和8年度も継続して実施する。

12. 職員採用活動状況

No	項目	内容	現状
1	会場ガイダンス	求職者（新卒・既卒含む）が希望する企業の人事担当者から企業説明・PRを受けるイベント	広報しえん、リクルート、マイナビ、ハローワーク、ジョブカフェ、等主催企業、経費のかかるものから無料のもの等様々。
2	校内ガイダンス	学校が主催し、学校内で学生が企業説明・PRを受けるイベント	かつては、県内の多くの学校で開催。時代の変化とともに開催校が減り、現在は新潟医療福祉大学とエイシンカレッジ等で実施、参加。
3	施設見学	求職者（新卒・既卒含む）が直接希望する法人や施設へ出向き直接説明を見聞きするもの	以前は新卒の希望者が毎月いた年度もあったがかなり減った。半面ハローワーク経由、あるいは人材紹介会社経由の見学希望者は一定数いる。
4	試験説明会	求職者（新卒・既卒含む）が直接希望する法人や施設へ出向き、試験の内容について直接説明を見聞する会	施設見学時に一緒に説明。
5	学校訪問	法人職員が直接学校へ出向き情報交換やリクルート活動を行うこと、企業でいう求人営業	以前は県内の養成施設への訪問も年間に一校につき、複数人の先生と話ができる機会があったが、学生数に加え、クラス数も減となったことから疎遠になった学校もあり。
6	企業（施設）訪問	ジョブカフェ（県の委託先）、テクノスクールが当該校の資格取得講座等へ通う求職者の中から希望者を集い、複数人が施設見学を行うこと	テクノスクール自体介護職員になるための講座を年間複数回の開催に加え、独自の会場ガイダンスを開催。
7	ハローワークからの紹介	ハローワーク（旧：公共職業安定所）には、様々な機能があるが、求職者が求人情報を閲覧し、希望する企業があれば無料で紹介することも機能の柱のひとつ	年間を通じ、このルートからの応募が複数有り。
8	人材紹介会社からの紹介	ハローワークが公的な無料で職業を斡旋する機関に対し、それらを民間の企業が行う形式。紹介、紹介予定派遣、派遣型あり	1，2年このルートも多い。想定年収の25%から35%の手数料が発生

13. 職員の就労、採用等に係る状況について（R7年度）

（１）時間外勤務について

	拠点区分	フルタイム職員（単位：時間）	パートタイム職員（単位：時間）
1	桜井の里拠点	6.55	1.19
2	分水の里拠点	2.73	0.86
3	地域密着型サービス拠点	3.28	0.4
4	本部拠点	10.3	0.09
5	合 計	4.49	0.83

（２）年休取得状況について

	拠点区分	フルタイム職員 一人当たり年間平均取得率	パートタイム職員 一人当たり年間平均取得率
1	桜井の里拠点	75.2%	88.3%
2	分水の里拠点	80.2%	85.3%
3	地域密着型サービス拠点	80.8%	90.2%
4	本部拠点	84.8%	50.0%
5	合 計	78.7%	87.2%

（３）育児休業取得状況について

	拠点区分	対象者（人）		取得者（人）		取得率（％）		男性取得期間（日）		
		女性	男性	女性	男性	女性	男性	平均	最短	最長
1	桜井の里拠点	2	0	2	0	100	100			
2	分水の里拠点	2	0	2	0	100	100			
3	地域密着型サービス拠点	2	1	2	1	100	100	14	14	14
4	本部拠点	0	0	0	0					
5	合 計	6	1	6	1	100	100	14	14	14

※1、育児休業開始を起算とする

※2、女性取得期間は規程とおり取得

（４）入・退職状況について

	区分	職員区分	人数	割合（％）
1	採 用	フルタイム職員	11	採用率 94.1%
		パートタイム職員	5	
		合 計	16	
2	退 職	フルタイム職員	26	退職率 10.6%
		パートタイム職員	17	
		合 計	43	

[illegible][illegible]

生きが広い広瀬地蔵堂は令和7年10月で20年を迎えます。これまで、事業所を継続できたのも、ご利用者、ご家族、地域の皆様のご理解とご協力ののおかげです。本当にありがとうございます。

さて、生きが広い広瀬地蔵堂は令和7年1日より、今まで以上に、「生活が楽になった」、「○○ができるようになった」と、実感していただけるように取り組んでいます。

健康寿命を延ばし、これからも生き生きとした生活を送るためには4つの取り組みが大切だとされています。
ご利用者みなさんの「心の安定（幸せ）作り」を応援し、「ご利用者一人ひとりの生活の幅が広がる場所」が生きが広い広瀬地蔵堂です。ご利用の相談、見守りなどお気軽にお問い合わせください。

4つの取り組み

- ①「楽しみや生きがい、目標を持ち、交流を持つこと」
- ②「日々の食生活や大切な栄養を摂ること」
- ③「できるだけ何でも食べられるように、歯を大切にすること」
- ④「適度な運動を行い、継続すること」



健康は健康やかなお口から



心と体の健康を大事にする 料理での食生活の勉強会



玄米に切りを



生活の趣味に、大琴を奏



【お問い合わせ】生きが広い広瀬地蔵堂 担当：府中・八子
TEL：0256-97-7117 ホームページ：<https://www.sakurai-fukushi.or.jp/>

今年の7周年は1年ほど日本各所を巡り、4月に新潟県医療福祉力強化へ入った2名です。2年間、介護と日本との勉強をしながら週末は特別高齢者ホーム分水の里とグループホームでアルバイトをします。よろしくお祈りください。



職員会にて、前所中央先生、ティ・ラウさん（分水の里）、前所中央古エレン・ティ・ガン・アインさん（康）



研修交付の様子

入札結果のお知らせ

分水健康福祉プラザ高旺受変電設備更新工事は期限付き一般競争として公告を行い、令和7年7月9日に1社に入札。再入札を一般競争としたが入札は不賛となりませんでした。唯一の入札者である陽光電気株式会社より見積書を渡し、14,600,000円（税別）で随意契約を締結しました。

【課外】 朝野新聞				
No	位 置	氏 名	性 別	年 齢
1	理 事 長	佐 々 木 剛 朗	男	42
2	監 事 長・事務局長・総務部長	小 林 隆 雄	男	48
3	策 略 策 画 室・事務局	高 橋 隆 雄	男	48
4	理 事	横 山 善 也	男	48
5	理 事・施設長	丹 井 隆 也	男	48
6	理 事・事務局次長	井 澤 孝 一	男	48
7	理 事・施設長	山 崎 貴 夫	男	48
8	理 事	山 崎 隆 雄	男	48
9	監 事	吉 田 昌 弘	男	48
10	監 事	幸 川 裕 江	男	48
11	相 談 所	柏 樹 武 江	男	48
12	評 議 員	山 崎 純 一	男	48
13	評 議 員	豊 崎 正 彦	男	48
14	評 議 員	木 多 孝 志	男	48
15	評 議 員	松 尾 隆 雄	男	48
16	評 議 員	口 田 孝 一	男	48
17	評 議 員	小 川 隆 雄	男	48
18	評 議 員	新 藤 隆 美 子	女	48
19	評 議 員	渡 辺 一 廣	男	48
20	評 議 員	佐 藤 孝 幸	男	48

編集後記
今年の夏は、道内旅行が続きましたが、祭り、花火、俳句、旅行など楽しい夏もたくさんありました。これからは新年度が楽しみな季節です。雑誌の企画もいろいろですが、美しい新米や秋の味覚を味わい、季節正しく食生活に気を付けて過ごしてください。
ホームページ <https://www.sakurai-fukushi.or.jp>
秋号 2025.8 No.70

「街全体がデザインサービス。あなたらしい「生きがい」を見つける場所。」

今日は何をしようかな？そんなワクワクから一日が始まるのが、生きがい広場ど蔵堂です。ここでは決まったプログラムはありません。おしゃべりを楽しんだり、趣味に没頭したり、時には街へ出かけたり。ご利用者がご自身の持てる力を発揮し、自由に過ごされています。

元気に楽しく過ごせるために

- ※いつもでも美味しく食事を楽しむための「**お口の健康**」
- ※健やかな体づくりを支える「**日々の栄養**」
- ※自分らしい生活を送るための「**機能訓練**」

ごらなを暮らしに取り入れることで、心身両面からの活力を引き出します。お一人おひとりの「心の動き」に寄り添い、より「生活の幅が広がる場所」へ。お借りの際には心にも温かき（お土産）をお持ち帰りいただけるような、そんな心地よい場所を目指しています。












【お問い合わせ】 生きがい広場ど蔵堂 担当：宮路・八子
 TEL：0256-97-7117 ホームページ： <https://www.sakurai-fukushi.or.jp/>



公益社団法人 燕西蒲法人会様へは、少しでも社会のお役に立つことを目的に社会貢献活動を行っており、社会福祉施設等へ「タオル」古着の義捐活動」を展開させていただきます。

このたび、運動の趣旨にご賛同された会様や地域住民の皆様から寄せられたタオルを、当法人へ寄贈してくださいました。寄贈していただきましたタオルは、当法人各事業所にて大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



燕市では毎年11月に「介護・福祉等の
収容祭」と題し、イベントを開催し、その
中で「次世代を担うキリアンテナ介護職員
等表彰」を行っています。

今年は勤続年数10年の介護業務等に携わ
る職員を対象として、表彰に다き賞にあ
りかとうございました。さらに介護の仕
事に誇りをもって精進したい職員を以てし、
また、表彰は燕市の事業書の職員を対象とし、燕市中央公民館にて11
月18日と11月19日に分かれ、当法人の対象者18名も表彰をいたした
ました。


3.11.18日授賞者


3.11.19日授賞者

編集後記
1月18日の定例会
1月19日の定例会

雪が明け、令和8年が始まりました。昨年、日本では令和の親善大使が誕生しました。また、今年はもうひとつミナミ・コルタラにあるもうひとつパブリックが完成しました。去年は私たちの暮らしが豊かになり、そして、共に学び合うことを期待したいですね。

皆様もご健康で、ご多幸をお祈りいたします。

ホームページ <https://www.sakurai-fukushi.or.jp>

新号号 2026.1 No.71

(3) ホームページへの取組 <https://www.sakurai-fukushi.or.jp>

①トップ画面



②動画も作成



●総括

1. 必要な情報を適宜発信し、訴求できるよう活動。
また、最低月1回の更新を実施
2. 見てる人は見ている……。特に就職を意識している学生は、会社選ぶ際の大事な意思決定を促すツールのひとつと認識
3. 現在は、トップページ、構成に改良を加えた第2期目

15. 令和7年度決算報告

貸 借 対 照 表

社会福祉法人 桜井の里福祉会（法人合算）（単位：千円）

借 方			貸 方		
科 目	決算額	摘要	科 目	決算額	摘要
現金預金	447,264		事業未払金	76,782	
事業未収金	282,782		1年以内返済予定リース債務	7,333	
未収金	8		預り金	4,351	
未収補助金	2,571		職員預り金	4,173	
立替金	6,801		前受金	50	
前払金	682		賞与引当金	65,052	
前払費用	3,954		リース債務	4,783	
1年以内回収予定長期貸付金	4,865		基本金	282,325	
土地（基本財産）	209,014		国庫補助金等特別積立金	1,284,533	
建物（基本財産）	1,921,284		施設整備建設積立金	198,000	
土地	17,769		人件費積立金	20,000	
建物	7,906		次期繰越活動増減差額	1,362,367	
構築物	36,293		（うち当期活動増減差額）	-39,166	
車輛運搬具	10,005				
器具及び備品	115,471				
有形リース資産	12,106				
権利	1,388				
ソフトウェア	495				
投資有価証券	320				
長期貸付金	10,771				
施設整備建設積立資産	198,000				
人件費積立資産	20,000				
合 計	3,309,749		合 計	3,309,749	

資 金 収 支 計 算 書

社会福祉法人 桜井の里福祉会（法人合算）（単位：千円）

借 方			貸 方		
科 目	決算額	摘要	科 目	決算額	摘要
人件費支出	1,558,216		介護保険事業収入	2,053,304	
事業費支出	322,788		老人福祉事業収入	13,891	
事務費支出	145,520		障害福祉サービス等事業収入	9,660	
利用者負担軽減額	1,708		医療事業収入	9,675	
支払利息支出	25		その他の事業収入	12,461	
その他の支出	7,670		借入金利息補助金収入	25	
流動資産評価損等による資金減少額	27		経常経費寄附金収入	1,006	
設備資金借入金元金償還支出	10,000		受取利息配当金収入	116	
固定資産取得支出	39,710		その他の収入	7,532	
ファイナンス・リース債務の返済支出	10,209		施設整備補助金収入	12,912	
長期貸付金支出	1,765		固定資産売却収入	528	
積立資産支出	75,600		長期貸付金回収収入	4,459	
当期末支払資金残高	658,705		積立資産取崩収入	53,000	
（うち当期資金収支差額）	5,530		その他の活動による収入	200	
			前期末支払資金残高	653,174	
合 計	2,831,943		合 計	2,831,943	

